



奈良県感染症情報

令和7年第43週(10月20日～10月26日)

奈良県感染症情報センター(奈良県保健研究センター)

<https://www.pref.nara.jp/27874.htm> TEL:0744-47-3183

インフルエンザの流行が始まっています

今週の概要

- 毎年11月は、「薬剤耐性(AMR)対策推進月間」です

◆ 定点把握感染症報告状況(定点当たり患者報告数の上位5疾患) ◆

順位	疾患名	奈良県			北部	中部	南部
		定点当たり	(前週)	増減			
1	インフルエンザ	4.26	(1.93)	↑↑	↑	↑↑	↑↑
2	感染性胃腸炎	3.83	(4.79)	→	↘	→	↑↑
3	RSウイルス感染症	2.58	(3.42)	→	↗	→	↓
4	新型コロナウイルス感染症	1.88	(2.55)	↓	↓	↓	↘
5	A群溶連菌咽頭炎	1.50	(0.96)	↗	↑	→	↓

発生状況: **大流行** **流行** **やや流行** **少し流行** **散発** (疾患毎に、基準値を定めています。)

※新型コロナウイルスについては、発生状況の評価を行っておりません。

増減: 過去5週間平均数と比べたときの変化 **↑↑急増**、**↑増加**、**↗やや増加**、**→横ばい**、**↘やや減少**、**↓減少**

◆ 県内概況 ◆

第43週のインフルエンザの定点当たり報告数は4.26で、前週の1.93から増加しています。奈良県全域で報告数の増加が見られ、特に奈良県中部地域及び南部地域においては、過去5週間平均数と比べて急増しています。インフルエンザにかからないようにするためには、外出後の手洗い、適度な湿度の保持、十分な休養とバランスのとれた栄養摂取等が重要です。特に高齢の方や基礎疾患のある方、妊婦、体調の悪い方は、人混みや繁華街への外出を控えましょう。やむを得ず外出して人混みに入る可能性がある場合には、ある程度、飛沫感染等を防ぐことができる不織布製マスクを着用することは一つの防御策と考えられています。

❖ 毎年11月は、「薬剤耐性(AMR)対策推進月間」です ❖

薬剤耐性菌とは？

薬剤耐性菌とは、抗菌薬が効かなくなった菌のことをいいます。薬剤耐性菌による感染症では、治療に使える抗菌薬が限られるため治療が難しく、重症化や死亡につながるおそれがあります。

薬剤耐性菌は世界中で増加しており、大きな問題となっています。このまま対策を講じなかった場合、2050年には薬剤耐性菌により世界で年間1000万人が死亡し、がんによる死亡者数を超えると推計されています。

今まで抗菌薬が開発されるたびに、それに耐性を持つ菌が現れることが繰り返されてきました。しかし、薬剤耐性菌の出現スピードに抗菌薬の開発が追いつくことは極めて困難です。そのため、私たち一人ひとりが抗菌薬を適切に使用し、今ある抗菌薬をできるだけ長く有効に使い続けることが重要です。

薬剤耐性菌をつくらないために

抗菌薬は医師・薬剤師の指示通り服用しましょう

自己判断で服用量を減らしたり、途中で服用をやめたりすると、菌が生き残り、薬剤耐性菌が生まれる可能性があります。医師や薬剤師の指示に従って、正しく服用しましょう。さらに、残しておいた抗菌薬を「前と同じような症状だから」と自己判断で服用したり、他人に譲渡してはいけません。原因が異なる場合、効果がなだけでなく、副作用のリスクもあります。

感染症予防を心がけましょう

抗菌薬を使う機会を減らすことが、薬剤耐性菌対策につながります。手洗い、ワクチン接種など、日常的な感染対策を実践し、予防できる感染症にかからないよう努めましょう。



❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

保健所別報告数	奈良県	北部		中部		南部
	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	吉野	
インフルエンザ/COVID-19定点数	42	11	9	9	9	4
インフルエンザ	179 (4.26)	27 (2.45)	41 (4.56)	31 (3.44)	74 (8.22)	6 (1.50)
新型コロナウイルス感染症	79 (1.88)	15 (1.36)	14 (1.56)	20 (2.22)	19 (2.11)	11 (2.75)
小児科定点数	24	6	5	6	5	2
RSウイルス感染症	62 (2.58)	3 (0.50)	22 (4.40)	6 (1.00)	30 (6.00)	1 (0.50)
咽頭結膜熱	10 (0.42)	1 (0.17)	3 (0.60)	3 (0.50)	3 (0.60)	
A群溶連菌咽頭炎	36 (1.50)	5 (0.83)	13 (2.60)	8 (1.33)	10 (2.00)	
感染性胃腸炎	92 (3.83)	13 (2.17)	22 (4.40)	14 (2.33)	41 (8.20)	2 (1.00)
水痘	4 (0.17)		3 (0.60)	1 (0.17)		
手足口病	5 (0.21)	5 (0.83)				
伝染性紅斑	16 (0.67)	4 (0.67)	5 (1.00)	2 (0.33)	4 (0.80)	1 (0.50)
突発性発しん	9 (0.38)	1 (0.17)	1 (0.20)	2 (0.33)	4 (0.80)	1 (0.50)
ヘルパンギーナ	1 (0.04)				1 (0.20)	
流行性耳下腺炎	1 (0.04)		1 (0.20)			
眼科定点数	10	3	3	2	2	0
急性出血性結膜炎						
流行性角結膜炎	9 (0.90)	3 (1.00)	1 (0.33)	2 (1.00)	3 (1.50)	
基幹定点数	6	1	2	1	1	1
細菌性髄膜炎						
無菌性髄膜炎						
マイコプラズマ肺炎	5 (0.83)				2 (2.00)	3 (3.00)
クラミジア肺炎						
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)						

令和 7 年 第 43 週 10 月 20 日 ~ 10 月 26 日

❖ 全数把握感染症報告状況 ❖ ()は保健所別内訳

1類感染症	
2類感染症	結核4件(奈良市3、郡山1)
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症1件(中和1)
4類感染症	レジオネラ症2件(郡山2)
5類感染症	梅毒1件(奈良市1) 百日咳7件(奈良市6、中和1)

❖ 入院基幹定点報告状況 ❖

インフルエンザ	4	新型コロナウイルス感染症	14
---------	---	--------------	----

❖ 急性呼吸器感染症(ARI) ❖

保健所別 報告数	奈良県	北部		中部		南部							
		奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	吉野							
定点数	42	11	9	9	9	4							
急性呼吸器 感染症	1631 (38.83)	272 (24.73)	282 (31.33)	454 (50.44)	527 (58.56)	96 (24.00)							
年齢別													
年齢	0歳	1～4	5～9	10～14	15～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～79	80～	合計
男	34	334	199	97	26	25	16	16	21	12	26	16	822
女	28	317	163	82	34	37	24	30	25	21	29	19	809

❖ 第43週のトピックス ❖

HIV/AIDS 2024年(IASR Vol. 46 p191-193: 2025年10月号)
<https://id-info.jihs.go.jp/surveillance/iasr/IASR/Vol46/548/548t.html>

上段:報告数 / 下段:定点当たり報告数 報告数÷定点数

※データは報告数集計の速報値として公開するものであり、後日奈良県感染症情報(週報)、さらには確定データとしての年報において修正される場合があります。

年齢別報告数

年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	合計	累計
インフルエンザ	男女			3	3	5	4	7	4	9	9	7	23	6	6	2	2					90	3265
	男女			2	4	1	3	9	3	10	14	4	16	8	4	1	3	3	2	1	1	89	3145
新型コロナウイルス感染症	男女	1	1	1							1	1	3	2	2	2	3	5	1	7	1	31	3478
	男女		1	1				1			1	2	6	3	4	6	3	4	4	6	6	48	4107
年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-							合計	累計
RSウイルス感染症	男女	3	4	7	13	7	2	1														37	807
	男女	2	4	7	4	6	2															25	741
咽頭結膜熱	男女		1	3	1	1																6	290
	男女		1	1	2																	4	227
A群溶連菌咽頭炎	男女				1	2	3	2	2	2	2	2	2									18	812
	男女				1	3	2	3	3	1	1	2	1	1								18	612
感染性胃腸炎	男女		5	9	6	6	9	2	1	5	2	4			1							50	4597
	男女		3	9	3	3	4	4	3	1	1	1	1	2	7							42	3883
水痘	男女	1						1														2	131
	男女						1				1											2	120
手足口病	男女				1				2													3	410
	男女				1	1																2	321
伝染性紅斑	男女			1	3	1	3				1	1										10	717
	男女				1			1	3	1												6	713
突発性発しん	男女		1	2																		3	182
	男女			4		1			1													6	144
ヘルパンギーナ	男女							1														1	230
	男女																						219
流行性耳下腺炎	男女												1									1	17
	男女																						18
年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-		合計	累計
急性出血性結膜炎	男女																						1
	男女																						3
流行性角結膜炎	男女			1				1								1					2	5	134
	男女			1													1					4	126
年齢区分	年齢	0歳	1-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-					合計	累計
細菌性髄膜炎	男女																						4
	男女																						8
無菌性髄膜炎	男女																						10
	男女																						6
マイコプラズマ肺炎	男女			4																		4	107
	男女		1																			1	96
クラミジア肺炎	男女																						
	男女																						
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	男女																						20
	男女																						17

❖注目疾患の動向❖ 全て定点当たり報告数

R7
 R6
 R5
 過去10年平均

